

円山公園 御所透かしの技法による松の手入れ（作業の公開）

京都の伝統的な造園技術である「御所透かし」の技法を使ったマツの手入れ作業を行います。用具の実演と解説もあります。（申込：不要）

1 日時 令和 8 年 2 月 2 4 日（火） 9 時～ 1 6 時頃（雨天翌日）

※ 用具（長柄の鎌）の実演と解説

① 1 回目 1 0 時から ② 2 回目 1 3 時から

2 場所 円山公園（ひょうたん池付近）



実演と解説

① 1 回目 1 0 時から

② 2 回目 1 3 時から



現状写真

マツの手入れ作業

3 実施者 京都府造園協同組合

※ 日本庭園士（造園連）、御所透かし経験技術者ほか

○ 御所透かしの技法とは

通常の道具に加え、高木(松等)の手入れの中で開発された押しでも引いても切れる長柄の鎌（長さ2～5m）を使い、伸びた枝先に切込みを入れて折り取るように切ることで、鎌の届く範囲で枝を透かして自然樹形に仕上げる技法です。

この技法は現在も京都の伝統的な手入れ方法の一つとして、京都御所(宮内庁)、京都御苑(環境省)等で採用されています。



長柄の鎌(鎌部分)

（問合せ）（公財）京都市都市緑化協会

Tel. 0 7 5 - 5 6 1 - 1 3 5 0

<https://www.kyoto-ga.jp/>